

## 4. 各業務の流れと実行手順

### 4. 7 保安管理

- 4. 7. 1 保安マスタメンテナンス
- 4. 7. 2 設備情報
- 4. 7. 3 メータ管理
- 4. 7. 4 調査日入力
- 4. 7. 5 CO検査
- 4. 7. 7 メータ取付伝票の印刷
- 4. 7. 9 保安業務委託先明細
- 4. 7. 10 保安台帳
- 4. 7. 11 保安点検履歴参照／更新
- 4. 7. 12 顧客数管理
- 4. 7. 13 保安管理表
- 4. 7. 14 消費設備設置状況
- 4. 7. 15 毎月の点検項目入力・訂正
- 4. 7. 17 保安調査点検実施予定表
- 4. 7. 18 周知義務実施予定表
- 4. 7. 19 調査点検予定数
- 4. 7. 20 マイコン検査記録
- 4. 7. 21 保安点検結果一覧表印刷（毎月）
- 4. 7. 23 ホース・配管管理表
- 4. 7. 24 書面交付
- 4. 7. 25 得意先販売通知書
- 4. 7. 25 埋設配管管理表
- 4. 7. 28 緊急連絡先
- 4. 7. 29 保安連絡担当者一覧表の印刷

## 4.7.1 保安マスターメンテナンス

このプログラムは、新しく入居した得意先の保安データを一括して入力するのに便利です。1つだけの項目を修正するならば、他のメニューを使用したほうがよい場合がありますので、使い分けてください。メーターの交換の入力は、ここではできません。

### (1) 保安マスタメニュー

#### (a) 画面 0 : メインメニュー

| メニュー番号 | メニュー名     | 説明                           |
|--------|-----------|------------------------------|
| 1.     | 基本項目の入力   | 担当者、センター区分、用途など基本事項を入力します    |
| 2.     | 調査点検の入力   | 書面の交付、2年に1回の調査、周知の実施などを入力します |
| 3.     | メータ調整器の入力 | メーター、調整器、の情報を入力します           |
| 4.     | ホース/配管の入力 | ホース、供給管/配管の情報を入力します          |
| 5.     | 安全器具の入力   | 警報器、閉止弁、遮断装置などを入力します         |
| 6.     | 燃焼器具の入力   | 使用している器具の、名称、型式などを入力します      |
| 7.     | 埋設配管の調査入力 | 埋設管の調査結果。再調査結果を入力します。        |
| 8.     | 保安台帳の印刷   | 処理中の得意先の保安台帳が印刷できます。         |

メニュー ■ (1から8の数字を入力)

上記の、実行メニューから最初に実行する機能を選択します。選択後他の機能に移るには、[Esc] を押してこのメニューに戻り、メニュー番号を入力すると、得意先コードが引き継がれます。  
新規の得意先の場合には、「基本項目の入力」から始めて下さい。

#### (b) 操作手順

- ①この画面から、1～8の下位メニューを選択します。
- ②下位メニューで、「Esc」(終了)を押したとき、このメニューに戻ります。  
このメニューから、別の下位メニューを実行したとき、得意先コードは継承されます。

## (2) 基本項目の入力

## (a) 画面

## (b) 操作手順

①得意先コード入力または、F 5（名前検索）で入力する得意先を指定します。

- ・ 保安担当者を入力して下さい。  
→このコードは担当者マスターのコードを利用します。
- ・ 販売所からの距離を入力して下さい。  
→保安距離と到着時間を入力します。
- ・ 保安実施者を入力して下さい。  
→認定保安機関のコードを入力して下さい。  
名称名マスターの調査機関名に登録されている二桁を入力します。  
自社以外で実施する場合は、そのコードをまず名称名マスターに登録しておきます。
- ・ 保安センターコードを入力して下さい。（10桁）  
→将来、データのFD渡しの際に活用します。「得意先マスタ」の保安番号と連携します。
- ・ 保安連絡担当者を入力して下さい。  
→特定機関で担当者を選任し、名前を入力します。選任年月と担当者の電話番号も入力します。

②以下は、ガイダンスが表示されます。該当の番号を入力します。

これらの名称は、「名称マスタメンテナンス」で追加、変更などが行えます。

- ・ 大規模店該当区分  
→ 1（該当する） 2（該当しない）
- ・ 豪雪・地震対策  
→ 1（該当なし） 2（地震対策地域） 3（豪雪対策地域）

- ・用途区分
  - 1 (家庭用) 2 (業務用) 3 (その他)
- ・供給区分
  - 1 (単独戸建て) 2 (単独共同) 3 (集団戸建て) 4 (集団共同)
  - 5 (特定単独) 6 (特定集団戸建て) 7 (特定集団共同) 8 (質量販売)
- ・施設区分
  - 1 (個別住宅) 2 (共同住宅) 3 (学校等) 4 (病院等) 5 (図書館等)
  - 6 (料理飲食店・旅館等) 7 (劇場等) 8 (理髪店)
  - 9 (特定地下街・特定地下室) A (その他地下室)
- ・集合区分
  - 1 (集合でない) 2 (集合の子) 3 (集合の親)
- ・建設区分
  - 1 (鉄筋コンクリート) 2 (木造) 3 (1.2以外で鉄骨煉瓦等)
  - 1及び3は、重量建築物として扱います。
- ・世帯区分
  - 1 (一般世帯) 2 (一人住まい) 3 (老人世帯) 4 (外国人世帯)
  - 5 (一人住まい・老人世帯) 6 (一人住まい・外国人世帯)
  - 7 (老人・外国人世帯) 8 (一人住まい・老人。外国人世帯)
- ・適用法令
  - 1 (液化法) 2 (高保法) 3 (液石・高保法) 4 (ガス事業法)
  - 5 (適用外)
- ・保安システム (未使用)
  - 1 (あり) 2 (なし)
- ・テレメ区分
  - 1 (あり) 2 (なし) 3 (双方向型)
- ・点検サイクル
  - 定期点検調査を行うサイクル年数を入力します。
  - ここに何も入れないと、4年が仮定されます。
  - 4より大きな値を入力すると、それは、月数として計算されます。例えば、30と入力すると、2年半後ということになります。
- ・供給側埋設管
  - 埋設管の種別を入力します。何も入れないと、「なし」と同じです。
  - 長さ、管の材料、埋設日も入力できます。
- ・消費側埋設管
  - 埋設管の種別を入力します。何も入れないと、「なし」と同じです。
  - 長さ、管の材料、埋設日も入力できます。
- ・貯蔵設備
  - 設置されている容器の容量と本数を入力します。2種類まで入力できます。
  - 切替には、1 = シングル、2 = 手動切替、3 = 自動切替
- ・昇温防止
  - 1 (あり) 2 (なし)
- ・転倒防止

→ 1 (あり) 2 (なし)

- ・ 供給設備 施工日  
→ 施工日を入力します。
- ・ 供給設備 施工者  
→ 施工者を入力します。
- ・ 供給設備 図面番号  
→ 図面番号を入力します。
- ・ 供給設備 点検日  
→ 点検日を入力します。
- ・ 供給設備 担当者  
→ 点検担当者を入力します。
- ・ 供給設備 埋設  
→ 埋設管（地下部分）の長さ（m）を入力します。
- ・ 供給設備 地上  
→ 埋設管（地上部分）の長さ（m）を入力します。
- ・ 防蝕措置  
→ 「名称マスタ」の「防蝕措置」に該当するコードを入力します。
- ・ 設備工事  
→ 「名称マスタ」の「設備工事名」に該当するコードを入力します。
- ・ 特定供給設備 許可番号  
→ 許可番号を入力します。
- ・ 特定供給設備 年月日  
→ 許可年月日を入力します。

③最後に、確認YES=F9を押し、更新します。  
(Esc) でメインメニューに戻ります。

(2) 保安調査日等入力

(a) 画面

保安マスターメンテナンス

上書 14-09-30 谷口 保安調査日入力 (明細履歴) SHOAN2N V140707

担当 0004250 電話 1234-54-3174 調査票未発行

|        | 今回        | 前回     | 2回前              | 3回前    | 4回前    | 5回前    |
|--------|-----------|--------|------------------|--------|--------|--------|
| 種類     | 1 定期点検    | 1 定期点検 | 1 定期点検           | 1 定期点検 | 1 定期点検 | 1 定期点検 |
| 調査日/方法 | 0         | 110602 | 070602           | 030620 | 000704 | 970821 |
| 実施者    |           | 06     | 05               | 05     | 02     | 02     |
| 結果     | 供給 0 消費 0 | 0 0    | 0 0              | 0 0    | 0 0    | 0 0    |
| 実施日    | 0         | 130614 | 120613           | 110614 | 100614 | 090613 |
| 実施者    |           | 10     | 10               | 09     | 09     | 09     |
| 知書     |           | 0 0    | 0 0              | 0 0    | 0 0    | 0 0    |
| 実施日    | 0         | 140116 | 110602 調査点検内容の詳細 |        |        |        |
| 種類     |           | 1      | 容器               |        |        |        |
| 実施者    |           | 10     | 集合管              |        |        |        |
| 結果     |           | 0 0    | 高圧ホース            |        |        |        |
| 実施日    | 0         |        | 低圧ホース            |        |        |        |
| 実施者    |           |        | 供給管              |        |        |        |
|        |           |        | 調整器              |        |        |        |
|        |           |        | メーター             |        |        |        |
|        |           |        | 警報器              |        |        |        |
|        |           |        | 配管               |        |        |        |
|        |           |        | 入口圧力             |        |        |        |
|        |           |        | 漏れ試験             |        |        |        |

(調査種類：1.定期点検 2.再調査 3.供給開始 4.年1回点 9.その他)  
 (調査結果：0.異常なし 1.異常あり 2.改善 3.再調査未改善 4.留守 5.空き室 6.未使用 7.調査拒否 8.調査不能)  
 (書面種類：任意 書面結果：任意)

調査方法  
 1.自記圧力計  
 2.マイコン  
 3.電気式圧計

F10を押すと、旧項目の修正が行えます。  
 F12を押すと、全項目の削除をします

Fn 訂正 検索 検索2 修正 削除

(b) 操作方法

現在登録されているデータが表示されます。

調査点検 (過去5回分) 周知 (過去5回分) 書面交付 (過去1回分) 開栓通知 (過去1回分)

①調査点検

→調査日を入力します。

実施者 (担当者コード) を入力します。

供給設備 消費設備の結果を以下の番号で入力します。

- 1 (異常なし) 2 (異常あり) 2 (改善) 3 (再調査未改善) 4 (留守)  
 5 (空き室) 6 (未使用) 7 (調査拒否)

②周知の実施

→周知日を入力します。

実施者 (担当者コード) を入力します。

周知結果は特に意味がありません。

③書面交付

→書面交付日を入力します。

実施者 (担当者コード) を入力します。

書面交付結果は特に意味がありません。

④開栓通知

→開栓通知日を入力します。

実施者 (担当者コード) を入力します。

開栓通知結果は特に意味がありません。

⑤最後に確認 YES = F 9 を入力して下さい。

(ESC) でメイン画面に戻ります。

### (3) メータ／調整器の入力

#### (a) 画面

#### (b) 操作説明

◎入力に使用するコードや名称は、「名称マスターメンテナンス」で、登録、変更ができます。

メーター・調整器の入力をします。

(メーター入力)

- ・メーカー
  - メーカー名コードを入力します。
- ・型式
  - 該当する型式を入力します。
- ・種類
  - メーター種類で名称の登録が行えます。
  - 例：1 (マイコンメータ) 2 (マイコンメータⅡ) B (B型マイコンメータ)
  - C (C型マイコンメータ) L (L型マイコンメータ)
  - S (S型マイコンメータ) H P (P型マイコンメータ)
- ・ハイセーフ分類
  - 1 (通常メータ) 2 (自動検針機能付メータ) 3 (遮断弁内臓メータ)
  - 4 (自動検針機能付遮断弁内臓メータ) 5 (マイコンメータ) 6 (ハイセーフ)
- ・取付日
  - 取付年月日を入力します。
- ・製造
  - 製造年月を入力します。
- ・期限

- 検満年月を入力します。
- ・番号
  - メーター管理番号を入力します。
- ・入口
  - 1 (右) 2 (左) 3 (その他)
- ・容量
  - 該当容量を入力します。
- ・設定区分
  - 1 (1) 2 (2) 3 (3) 4 (L) 5 (M) 6 (S) 7 (自動)
- ・警報器連動
  - 1 (接続) 2 (併設) 3 (DAアダプタ) 4 (なし)
- ・集中監視
  - 1 (機能有・接続有) 2 (機能有・接続無)
  - 3 (機能無・接続有) 4 (機能無・接続無)

## (調整器入力)

- ・メーカー
  - メーカー名コードを入力します。
- ・型式
  - 該当する型式を入力します。
- ・種類
  - 名称の登録が行えます。
  - 例：1 (単段式・一般型) 2 (単段式・可変型) 3 (二段減圧式一次用)
  - 4 (二段夏夏式二次用) 5 (自動切替式一体型)
  - 6 (自動切換式分離型) 7 (親子式差圧調整器)
- ・取付日
  - 取付年月日を入力します。
- ・製造年月
  - 製造年月を入力します。
- ・期限年月
  - 期限年月を入力します。
- ・個数
  - 該当個数を入力します。
- ・容量
  - 該当容量を入力します。
- ・閉塞圧力
  - 閉塞圧力を、入力します。
- ・容器との接続
  - 名称マスターメンテナンスの「設備名」で名称の登録が行えます。
  - コードは、21～29を使用します。
- ・供給管接続形態
  - 名称マスターメンテナンスの「調整器と供給管接続形態」で名称の登録が行えます。
  - コードは、任意です。

最後に確認 YES=F9を入力して下さい。  
(ESC)でメイン画面に戻ります。





## (5) 安全器具の入力

## (a) 画面

## (b) 操作手順

警報器・閉止弁・遮断装置・ガス放出防止器の入力をします。

(警報器入力)

始めに、必要数と、設置済み数を入力します。

- ・種類
  - 1 (一体型) 2 (分離型) 3 (吸引式)
- ・メーカー
  - 名称マスターメンテナンスのメーカー名の入力を先に行ってください。
  - 上記で入力した番号の該当するものを入力します。
- ・型式
  - 該当する型式を入力します。
- ・取付日
  - 取付年月日を入力します。
- ・期限
  - 期限年月を入力します。
- ・個数
  - 該当個数を入力します。
- ・所持
  - 1 (リース) 2 (買い取り) 3 (貸与) 4 (客先所有) 5 (その他)
- ・遮断
  - 1 (マイコン) 2 (遮断弁内臓メータ) 3 (自動切替調整器) 4 (遮断弁)
- ・機能
  - 1 (流量式漏洩検知) 2 (圧力式漏洩検知) 3 (流量遮断機能)
  - 4 (警報遮断機能のみ) 5 (流量式漏洩検知流量遮断)
  - 6 (圧力式漏洩検知流量遮断)

(閉止弁入力)

現在の、個数、口数、空き数が表示されます。空き数のみが入力できます、

- ・ 該当コードを入力します。  
→このコードは、「名称マスターメンテナンス」の、「設備名」で追加／変更ができます。  
32、61～6Bの範囲で登録します。
- ・ 取付日  
→取付年月日を入力します。
- ・ 期限年月  
→期限年月を入力します。
- ・ 個数  
→該当個数を入力します。
- ・ 口数  
→該当口数を入力します。

(遮断装置入力)

- ・ 該当コードを入力します。  
→このコードは、「名称マスターメンテナンス」の、「設備名」で追加／変更ができます。  
31～35で指定できます。ただし、32は除く。  
例：31（遮断装置） 35（感震遮断装置）
- ・ メーカー  
→名称マスターメンテナンスのメーカー名の入力を先に行ってください。  
上記で入力した番号の該当するものを入力します。
- ・ 型式  
→該当する型式を入力します。
- ・ 取付日  
→取付年月日を入力します。
- ・ 期限年月  
→期限年月を入力します。
- ・ 個数  
→該当個数を入力します。

(ガス放出防止器入力)

- ・ 該当コードを入力します。  
→このコードは、「名称マスターメンテナンス」の、「設備名」で追加／変更ができます。  
36～39の範囲で登録します。  
例： 36（過流式） 37（張力式）
- ・ メーカー  
→名称マスターメンテナンスのメーカー名の入力を先に行ってください。  
上記で入力した番号の該当するものを入力します。
- ・ 型式  
→該当する型式を入力します。
- ・ 取付日  
→取付年月日を入力します。
- ・ 期限年月  
→期限年月を入力します。
- ・ 個数  
→該当個数を入力します。

最後に確認 YES=F9を入力して下さい。  
(ESC)でメイン画面に戻ります。

(6) 燃烧器具の入力

(a) 画面

保安マスターメンテナンス

上書 14-09-30 谷口 燃烧器具等の登録/更新 SHOAN6N V140210

担当 前 終了

コード 0004250

得意先 ○○ ○○○ 電話 1234-54-3174

| NO | メーカー名 | 器具名       | 分類  | 型式        | 消費量   | 立不熱空他 | ガス栓 |
|----|-------|-----------|-----|-----------|-------|-------|-----|
| 01 | パロマ   | 2口コンログリル付 | 給排気 | IC-E700CF | 8.820 | 1     | 01  |
| 02 |       |           |     |           |       |       |     |
| 03 |       |           |     |           |       |       |     |
| 04 |       |           |     |           |       |       |     |
| 05 |       |           |     |           |       |       |     |
| 06 |       |           |     |           |       |       |     |

総消費量 8.82

| NO | メーカー名 | 器具名 | 分類 | 型式 | 消費量   | 立不熱空他 | ガス栓 |
|----|-------|-----|----|----|-------|-------|-----|
| 0  |       |     |    |    | 0.000 |       |     |

メ  
モ

立(立消安全装置) 不(不燃防止装置) 熱(過熱防止装置) 空(空炊防止装置) その他 0=なし 1=あり  
 CO: 1=測定対象 購(購入場所): 1=自店 2=他店 所(所有者): 0=本人 1=貸与 2=リース  
 燃料: 1=プロパン 2=灯油 3=電気 4=都市ガス 5=その他  
 分類: 任意の英数字 (将来、器具分類に使用)  
 (メ-カ名、器具名、ガス栓、接続管名、燃烧器区分、給排気区分は、F5で検索できます。)

Fn 訂正 検索 検索2 次画面 前画面

(b) 操作手順

燃烧器具や得意先に設置している器具の登録を行います。

- ・ NOを入力します。
- ・ メーカー名
  - 直接メーカー名を入力します。
  - 「F5」を押すと、登録されているメーカー名が表示されます。
  - 新しいメーカー名を登録するには、「名称マスターメンテナンス」の「メーカー名」でおこないます。このとき、用途区分を、「メーカー名として使用する」にします。
- ・ 器具名
  - 直接器具名を入力します。
  - 「F5」を押すと、登録されている器具名が表示されます。
  - 新しい器具名を登録するには、「商品マスターメンテナンス」で、商品区分を1 x x xとして登録します。(x x xは任意)
- ・ 型式
  - 該当する型式を入力します。
- ・ 消費量
  - 該当する消費量を入力します。
- ・ その横の欄
  - 消費量の単位を入力します。KはKg、Wはワットを表します。
  - 何も入れないと、Wと見なします。
- ・ 立
  - 立ち消え装置の有無を入力します。 0 (なし) 1 (あり)
- ・ 不
  - 不燃防止装置の有無を入力します。 0 (なし) 1 (あり)
- ・ 熱
  - 過熱防止装置の有無を入力します。 0 (なし) 1 (あり)

- ・ 空  
→空焚き防止装置の有無を入力します。 0（なし） 1（あり）
- ・ ガス栓  
→ガス栓の種類を、61～6Zのコードで入力します。  
「F5」を押すと、登録されているガス栓の名称が表示されます。  
新しい、ガス栓名を登録するには、「名称マスターメンテナンス」の「ガス栓」で行います。
- ・ 接続管①  
→接続管の種類を、71～79のコードで入力します。  
「F5」を押すと、登録されている接続管の名称が表示されます。  
新しい、接続管名を登録するには、「名称マスターメンテナンス」の「設備名」で行います。
- ・ 燃焼器区分  
→燃焼方式による区分を入力します。  
「F5」を押すと、登録されている燃焼器区分の名称が表示されます。  
新しい、燃焼器区分を登録するには、「名称マスターメンテナンス」の「燃焼器区分」で行います。
- ・ 給排気  
→給排気方式を入力します。  
「F5」を押すと、登録されている給排気方式の名称が表示されます。  
新しい、給排気方式を登録するには、「名称マスターメンテナンス」の「給排気方式」で行います。
- ・ 台数  
→設置台数を入力します。
- ・ 取付  
→取付年月を入力します。
- ・ 修理  
→修理年月を入力します。
- ・ 購入  
→1（自店） 2（他店）
- ・ 燃料  
→1（プロパン） 2（灯油） 3（電気） 4（都市ガス）

最後に確認 YES=F9を入力して下さい。  
(ESC)でメイン画面に戻ります。

(7) 埋設管の入力  
(a) 画面

(b) 操作手順

NOに99とすると、項目の追加ができます。01等を入力すると、既にある項目を変更できます。00で「Enter」すると終了します。

点検区分には、01～05のいずれかを入力します。  
調査方法・内容は漢字で入力して下さい。右側の、プルダウンボタンで、規定値を入れることもできます。

結果には、不良のときに、1を入れます。

改善日には、不良に対して改善した日を入力します。調査の実施日と同じ必要はありません。  
内容欄には、改善方法を入力します。右側の、プルダウンボタンで、規定値を入れることもできます。

いったん不良として、後日改善したときには、NOに既に入力されている番号を入力します。



## (c) 操作手順

- ①担当者の入力。9999で省略することができます。
- ②得意先コードの入力。名前検索で入力することができます。

## ③データの入力

現在登録されている内容が表示されます。

入力/更新は下の段のみで行います。上段は表示のみです。

番号を、1から9で入力します。上段に表示されている項目を修正するときは、その番号の1桁を入力します。新しく、追加する場合は、最後の番号の次の番号を入力します。変更する場合は、既存のデータが表示されますから、任意の箇所にカーソルを動かし、修正します。新規の場合は、必要項目をすべて入力して下さい。

<メモ> 41（ガス漏れ警報器）の場合は、41n（nは1から9）という3桁のコードで登録されます。10台以上の設置がある場合は、41A、41Bのように入力して下さい。

現在のデータを削除したいときは、変更で呼び出して、最右欄の「削」に英字のDを入力して下さい。

- ④番号の何も入力せずに、「完了」を押すと、確認処理に移ります。スペースを入力しても同等になります。

## ⑤確認操作

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| <b>確 認</b> | YES = F 9, NO = F 1 1 |
|------------|-----------------------|

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| F9  | を押すとデータの登録、更新、削除の処理が行われます。       |
| F11 | を押すと入力した内容はキャンセルされ、データも変わりません。   |
| F1  | を押すと番号の所にカーソルが戻り、続けてデータの入力ができます。 |



(2) データの印刷

メニューから、「設備情報管理表 印刷」を選択します。

(a) 画面 1

例えば、ガス漏れ警報機を選択すると、以下のように画面が変わります。

画面 2

## (C) 操作手順

- ①機能を1～5で指定します。
- ②1（一覧表）、2（期限切れ一覧表）のときは、更に範囲と分類方法を指定します。  
3（年度別交換予定台数）、4（未登録一覧表）のときは、すぐに分類を開始します。  
5（交換一覧表）のときは、「交換日」または「入力日」の入力も行って下さい。
- ③範囲を指定します
- ④期限は、年月で指定します。例えば20年07月から09月までに期限となるものを出力する場合、  

|      |
|------|
| 2007 |
|------|

 から 

|      |
|------|
| 2009 |
|------|

 までに期限になるものと指定します。
- ⑤分類方法を、1～6で指定します。
- ⑥警報器については、「所持区分」の指定も可能です。
- ⑦状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4.7.3 メータ交換/項目変更

メータ交換の情報は、検針や配送予測に影響しますから、作業を行ったら速やかに入力されるよう心がけて下さい。

### (a) 画面

### (b) 操作手順

#### ①機能選択

- 1 = メータ交換を実際を実施
- 2 = 保安項目だけを修正したいとき

実際にメータの交換を行ったときは、1. 交換で入力します。交換で入力すると、次回検針時の指針が変わります。交換していないのに、「交換」で入力しないように注意して下さい。検針と、メータの交換が同じ日に行われた場合でも、実際に作業を行った順番で入力して下さい。このような場合、通常は旧メータで検針して、その後に新メータを取り付けると良いでしょう。

次回の検針伝票に印刷される前回指針を強制的に変更したいときは、このプログラムを使用せず、「電算機処理開始データ入力」で行って下さい。

②得意先コードを入力します。コードが不明の場合は、「名前検索」でさがすことも可能です。

③どちらの機能の場合も、現在登録されているデータが表示されます。カーソルを任意の位置に動かし、データの入力を行います。指針項目に入力するとき、取付指針（新しいメータ）、引取指針（旧メータ）をまちがえないで下さい。まちがえると、検針、及び配送予測に大きな影響を与えます。

交換時の使用量は、次回の検針及び配送時の指針に加算されます。検針伝票には、メ-タ-の交換があったことが明示されます。検針時の料金計算もその使用量に基づいて行われます。

例。前回検針指針 1 2 3 4 . 5  
 引き取り指針 1 2 4 2 . 3  
 新メ-タ指針 0 . 0  
 今回検針指針 5 . 2  
 今回使用量 1 3 . 0 ( 5.2 + ( 1242.3 - 1234.5 ) )

取付年月日は、正しく入力して下さい。例えば、検針データがすでに新指針で入力されているとき、それより前の日付で、メ-タ-交換日が入力されても上記の計算は行われません。取付日<検針日でも、保安項目の変更は行います。

検満年月は、システム定数の年号が、西暦で設定されていれば下二桁を入力。和暦で設定されていれば、和暦を入力します。

中圧メ-タ-の変換率は、検針時にメ-タ-上の使用量に掛けて、実際の流量を求めるのに使用します。

例) 前回検針指針 1 2 3 4 . 5  
 今回検針指針 1 4 9 0 . 6  
 差引使用量 2 5 6 . 1  
 変換率が0.5の場合  
 実際の流量 1 2 8 . 0 ( 256.1 × 0.5 )

ガス料金もこの流量で計算します。

④「完了」を押して確認操作を行って下さい。

#### <容器配送情報との連携>

| 容器配送情報 |        |    |    |
|--------|--------|----|----|
| 前回配送日  | 070113 |    |    |
| 今回配送日  | 070207 | 日数 | 25 |
| 配送予定日  | 070318 | 日数 | 39 |

のように表示されます。

メ-タ-交換の順番が、配送データの入力と逆になった場合（先にメ-タ-の交換を行ったが、配送データが新指針で先に入力されてしまった）には、次のようにチェックが自動で入ります。

更新を、「YES」にすると「供給マスタメンテナンス」が表示されます。必要であれば、[再予測]を行って下さい。

更新後供給マスタを呼び出す

#### <注意事項>

- メ-タ-の種類は、名称名マスタで登録します。  
メ-タ-の種類2は、名称名マスタで登録します。
- 入力の訂正を行いたいときは、「得意先コード」を入力すると、内容が表示されますので、「取付指針」、「引取指針」を正しく入力しなおして下さい。

## 4. 7. 4 調査日/周知実施日の管理

### (1) 実施日の入力方法

メニューから、「保安調査日入力」を選択します。

#### (a) 画面

■ 保安マスターメンテナンス  
上書 07-09-25 DEMO 保安調査日入力 HADHOANC V070718 終了

得意先 6032339000 電話 045-226-10444  
石神 佳子  
横浜市中港区青木185-3 伏見借家

|      | 今回  | 前回     | 2回前   | 3回前   | 4回前 | 5回前 |
|------|-----|--------|-------|-------|-----|-----|
| 調査点検 | 種類  | 1 定期点検 |       |       |     |     |
|      | 調査日 | 0      | 50527 |       |     |     |
| 周知   | 実施者 | 013    | 宇佐美康人 |       |     |     |
|      | 結果  | 供給 消費  | 0 0   | 0 0   |     |     |
| 周知   | 実施日 | 0      | 50913 | 40914 |     |     |
|      | 実施者 |        | 003   | 303   |     |     |
| 開    | 実施日 | 0      | 50913 |       |     |     |
|      | 実施者 |        | 003   | 303   |     |     |
| 栓    | 実施日 | 0      | 50913 |       |     |     |
|      | 実施者 |        | 003   | 303   |     |     |

調査点検内容の詳細  
050527

|       |   |      |   |      |   |
|-------|---|------|---|------|---|
| 容器    | 0 | 供給管  | 0 | 配管   | 0 |
| 集合管   | 0 | 調整器  | 0 | 入口圧力 | 0 |
| 高圧ホース | 0 | メーター | 0 | 漏れ試験 | 0 |
| 低圧ホース | 0 | 警報器  | 0 |      |   |

( 調査種類 : 1.定期点検 2.再調査 3.供給開始 4.年1回点 9.その他 )  
( 調査結果 : 0.異常なし 1.異常あり 2.改善 3.再調査未改善 4.留守  
5.空き室 6.未使用 7.調査拒否 8.調査不能 )  
( 書面種類 : 任意 書面結果 : 任意 )

F10を押すと、旧項目の修正が行えます。  
F12を押すと、全項目の削除をします

Fn 訂正 検索 修正 削除

#### (b) 操作手順

- ①得意先コードを入力します。コードが不明の場合は、「名前検索」でさがすことも可能です。
- ②現在登録されているデータが表示されます。入力できるのは、「今回」の欄のみです。ここにデータ（日付、担当、結果）を入力すると、過去のものが1つずつ古い方に移動し、6回前のデータはなくなります。〔書面の交付〕、〔開栓通知〕については、2回前のデータはなくなります。もし、まちがって入力し、欄を修正したいときは、「保安マスターメンテナンス」で行って下さい。
- ③「完了」を押して確認操作を行って下さい。

すでに登録されているデータの更新は、次のように行えます。

F10 を押す . . . 「前回」以降の項目にカーソルが移り、更新ができます。  
内容の上書きになります。

F12 を押す . . . 全部の内容を、削除して初期状態にします。  
〔確認〕でYES とすると消去しますから、必要なら、ハードコピーなどを  
とってから実行して下さい。

## (2) 周知実施日の一括更新

周知の実施は、検針と同時に行うことが多いと思われます。そこで、そのような場合を想定して、検針日で実施日を一括更新する機能を用意しています。

メニューの「周知実施日一括更新」を実行して下さい。

範囲で得意先コード、または任意区分を指定します。両方を同時に指定してもかまいません。

検針日で、範囲を指定します。これは省略することができません。

実行すると、指定の範囲内で、一番新しい検針日を取り出し、保安マスタを更新します。すでに同じ日付で更新されているときは、何もしません。

## (3) 点検等の実施予定表

実施予定表には、次のものがあります。

- ・ 保安調査実施予定表
- ・ 周知義務実施予定表

どちらも同様の手順で、出力しますので、例として、「保安調査実施予定表」を示します。

## (a) 画面

## (b) 操作手順

## ①出力したい機能と、取り出し範囲、印刷順序を指定します。

実施予定表は、いつまでに次回の点検を行う必要があるかを指定します。

従って、2000年9月30日までとしたときは、3年前の10月1日（1997年10月1日）より以前の調査日が対象になります。

実施リストは、最新の調査日で取り出します。

再調査指示リストは、最新の点検中に不良個所があったものを取り出します。

## ②「完了」を押すと、分類を開始し、印刷が行われます。

## ③メータ期限、警報機期限が、終了日付範囲より小さいときは、期限を印字します。

警告欄には、調査期限が3ヶ月以下の時に、月数を印字します。マイナスになることがあります。それは期限が過ぎていることを示します。

結果①には、供給設備の調査結果、結果②には、消費設備の調査結果を印字します。

## 4.7.5 燃焼器のCO検査結果入力

特定の燃焼器に対して義務付けされたCO測定を行い、その結果を入力します。  
結果からのリスト出力も行えます。

### (a) 画面

■ 燃焼器具等のCO検査結果入力

上書 08-03-25 DEMO 燃焼器のCO検査結果入力 HADCOKKN V080303

営業所コード 6026620000 電話番号 045-237-2827 終了

得意先 白石雑具株式会社  
横浜市中港区下島384-1

| NO | メーカー名    | 器具名         | 型式        | 消費量    | 検査日   | 検査対象 | 濃度%   | 測定結果 |
|----|----------|-------------|-----------|--------|-------|------|-------|------|
| 1  | リンナイ     | 接続管<br>燃焼区分 | 給排気<br>台数 | 4.050  |       |      | 0.000 |      |
|    | 01 ゴム管   | 00          | 1         |        |       |      |       |      |
| 2  | パロマ      | 湯沸器 元止式     | PH-5BW    | 11.200 |       |      | 0.000 |      |
|    | 05 継手金具付 | 00 開放       | 1         |        |       |      |       |      |
|    | 00       | 00          |           |        |       |      | 0.000 |      |
|    | 00       | 00          |           |        |       |      | 0.000 |      |
|    | 00       | 00          |           |        |       |      | 0.000 |      |
|    | 00       | 00          |           |        |       |      | 0.000 |      |
|    | 00       | 00          |           |        |       |      | 0.000 |      |
|    | 00       | 00          |           |        |       |      | 0.000 |      |
| 1  | リンナイ     | コンロ 二口      | RT-2KS    | 4.050  | 80301 | 1    | 0.012 | ■    |

検査対象 (0. 非検査対象 1. 検査対象)  
測定結果 (1. 使用注意 2. 危険 3. 使用禁止)

Fn 訂正 検索 次画面 前画面

### (b) 操作手順

#### ①得意先を選択します。

現在設置されている器具がすべて表示されます。6行ずつ表示されますので、スクロールして参照して下さい。

#### ②該当の器具に対して入力を行います。

上の例では、1番目の器具を指定しています。

#### ③「検査日」「検査対象=1」「濃度」「検査結果」を入力します。

検査結果は、濃度に対して定められた範囲がありますので、それに従って下さい。

#### ④NOの欄に何も入力しないで、[Enter]を押すと、更新されます。



## 4. 7. 6 メーター管理表印刷

(a) 画面 1

(b) 操作手順

① 機能を1～6で指定します。

- ② 1 (一覧表) のときは、範囲、分類方法、種別の指定ができます。  
 2 (期限切れ一覧表) のときは、期限(年月)、分類方法、種別の指定ができます。  
 3 (未登録一覧表) のときは、他に指定内容はありません。  
 4 (年度別交換予定台数合計) のときは、範囲の指定ができます。  
 5 (交換一覧表) のときは、交換日、分類方法、種別の指定ができます。  
 その他の機能では、範囲等の指定は不要です。

③ 分類方法を指定します。

- 1 得意先コード順にしたときは、得意先コードの先頭2文字が変わったところで小計を印字します。  
 3 期限順にしたときは、期限年月が変わったところで、小計を印字します。  
 但し、改ページは行いません。  
 4, 5, 6 担当別にしたときは、担当(保安担当)が変わったところで、小計を印字します。

④ 条件

0. 得意先の状態に関係なく抽出します。  
 1. 得意先の状態コード=Zを除きます。  
 2. 得意先の状態コード=ZとYを除きます。  
 3. 得意先の状態コード>9(つまり英字の登録)を除きます。

- ⑤「メーカー」～「集中監視連動」  
一覧表の場合に指定ができます。  
より細かな分類が必要な場合に指定します。

<参考>

メータ交換を行う場合に使用する、「メータ交換伝票の印刷」プログラムが別メニューにあります。

## 4. 7. 7 メータ取付伝票の印刷

メータを交換する際に持参する「メータ交換用」の伝票を作成・印刷します。  
用紙は、A 4 用紙で、1 頁に 1 件の得意先を印字します。  
1 / 2 分割できる用紙を使用するとよいでしょう。

### (a) 画面

### (b) 操作手順

- ①得意先範囲を任意に指定  
省略すると全部を対象にします。
- ②期限の範囲を任意に指定  
メータ期限を、年月で指定します。  
①と組み合わせます。ともに省略すると全得意先が対象になるので注意が必要です。
- ③印刷順序を任意に指定
- ④メーカーを任意に指定
- ⑤状態コードを任意に指定  
チェックした「状態」の得意先は対象になりません。

印刷は、一太郎で行います。

## 4. 7. 9 保安業務委託先明細

業務区分（供給開始時時点検～休日夜間緊急連絡）を選んで、認定保安機関毎に、どれだけの得意先が登録されているかを調べるのに使用します。

業務区分の名称はシステム固定です。認定保安機関の名称は、「保安業務委託連絡先登録」で登録します。

(a) 画面

| CD | 保安機関名称     | 登録数  | 休止数 | 解約など | 実数   |
|----|------------|------|-----|------|------|
| 00 | ○○○○○○○○○○ | 3883 | 739 | 0    | 3144 |
| 02 | ○○○○○○○○   | 413  | 403 | 0    | 10   |
| 07 | ○○○○○○○○○○ | 54   | 53  | 0    | 1    |
| 11 | ○○○○○○○○   | 116  | 115 | 0    | 1    |
| 13 | ○○○○○○○○○○ | 1    | 1   | 0    | 0    |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    |            |      |     |      |      |
|    | 名称未登録      | 1665 | 238 | 117  |      |

(b) 操作手順

- ① 「業務区分」をプルダウンメニューから選びます。
- ② 検索したい営業所コードを指定します。省略すると全部が対象になります。
- ③ 認定機関の名称と、得意先の件数が表示されます。
- ④ [一覧表印刷] をクリックすると、得意先の一覧が出力されます。

## 4. 7. 10 得意先保安台帳の印刷

1 得意先の保安関連データを、1～n ページで印刷します。

### (a) 画面

### (b) 操作手順

- ① 営業所コードを任意に指定します。  
省略すると、全部の営業所が対象になります。
- ② 範囲を、次のいずれかで指定します。
  1. 得意先コード
  2. 保安マスタの修正日
  3. 検針日/検針順コード
  4. 保安担当
 範囲に何も入力しない場合は、全部が対象になるので、種別の意味がなくなります。  
最低、1 得意先に 1 頁の印刷になるので、必要に応じて範囲指定を行って下さい。
- ③ 分類方法で、印刷順を指定します。省略はできません。
- ④ 状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

### <参考>>

別のオプションプログラムで、A4 用紙の両面に保安台帳を印刷することができます。



## 4. 7. 12 顧客数管理及び安全機器設置状況

このプログラムは、業種区分ごとに、得意先件数、安全機器の設置状況を印刷します。

### (a) 画面

顧客数管理及び安全機器設置状況

上書 21-02-16 TKYHOA 顧客数管理及び安全機器管理 HALHOANA V190207 終了

営業所  ~   
(省略すると全部の営業所を合計します)

状態コード (チェックのあるものはカウントしません)

|  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> 0 使用中             | <input type="checkbox"/> 1 供給停止              | <input type="checkbox"/> 2 解約予定               | <input type="checkbox"/> C 支払い不良顧客              |
| <input type="checkbox"/> N 新設 (未完了)        | <input type="checkbox"/> O 新設空家              | <input checked="" type="checkbox"/> P 休止中・供給な | <input checked="" type="checkbox"/> T タスク (使用中) |
| <input checked="" type="checkbox"/> U 他社転換 | <input checked="" type="checkbox"/> V 解約済・転出 | <input checked="" type="checkbox"/> W 休止中・一時止 | <input checked="" type="checkbox"/> X 休止中・滞納止   |
| <input type="checkbox"/> Y 休止中・空家          | <input checked="" type="checkbox"/> Z 解約済・抹消 | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/>                        |
| <input type="checkbox"/>                   | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/>                        |

顧客数および安全機器の設置状況を業種の大区分毎に集計します。  
営業所を省略すると、全営業所を対象にします。

集合住宅の親、業種区分がZで始まるもの、はカウントしません。  
「検針なし」の得意先もカウントしません。

### (b) 操作手順

- ① 営業所コードで、抽出したい営業所の範囲を指定します。  
省略すると、全部が対象になります。
- ② 状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4. 7. 13 消費者保安管理表

得意先毎に、「工事日」「書面交付日」「調査日」「周知日」「メータ」「安全機器」などを一覧表にします。

## (a) 画面

消費者保安管理表

上書 21-02-16 TKYHOA 消費者保安管理表 L56 HALCHTOK V201202

取り出し範囲  1. 得意先コード から まで  
 2. 営業担当 から まで  
 3. 保安担当 から まで  
 4. 地区コード から まで

印刷順序  1. 得意先コード順  
 2. 五十音順  
 3. 担当別得意先コード順  
 4. 地区別得意先コード順

業種指定  1. 一般住宅 2. 業務用 0. 区別なし

状態コード (チェックのあるものはカウントしません)

|  |  |                                    |                                      |
|--|--|------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0 使用中               | <input type="checkbox"/> 1 供給停止              | <input type="checkbox"/> 2 解約予定    | <input type="checkbox"/> C 支払い不良顧客   |
| <input type="checkbox"/> N 新設 (未完了)          | <input type="checkbox"/> O 新設空家              | <input type="checkbox"/> P 休止中・供給な | <input type="checkbox"/> T タスク (使用中) |
| <input type="checkbox"/> U 他社転換              | <input type="checkbox"/> V 解約済・転出            | <input type="checkbox"/> W 休止中・一時止 | <input type="checkbox"/> X 休止中・滞納止   |
| <input checked="" type="checkbox"/> Y 休止中・空家 | <input checked="" type="checkbox"/> Z 解約済・抹消 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>             |
| <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>             |

印刷する。(しないにするとテキストのみ出力)  営業所ごとに改頁しない

[履歴データから読み込む](#)

## (b) 操作手順

- ①取り出し範囲を「1」から「4」の種別で指定し、それぞれの範囲を指定します。  
例えば、得意先を選択して、範囲に何も入力しないと、全件が対象になります。
- ②印刷順序を指定します。
- ③状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。





## 4. 7. 15 毎月の点検項目入力・訂正

検針または配送時に行った保安点検を修正することができます。  
実施漏れを登録することも可能です。

## (a) 画面

| 項目 | 内容       | 結果 |
|----|----------|----|
| 01 | 火気との距離   | 0  |
| 02 | 容器腐食防止   | 0  |
| 03 | 容器転倒防止   | 0  |
| 04 | 容器昇温防止   | 0  |
| 05 | 調整器腐食・割れ | 0  |
| 06 | LPガス適合   | 0  |
| 07 | 危険標識     | 0  |
| 08 | 供給配管     | 0  |
| 09 |          | -  |
| 10 | 高圧ホース    | 0  |
| 11 | 低圧ホース    | 0  |
| 12 |          | -  |
| 13 | マイコン異常   | 0  |
| 14 | マイコンA    |    |
| 15 | マイコンB    |    |
| 16 | マイコンBR   |    |
| 17 | マイコンABC  |    |
| 18 | マイコンABR  |    |
| 19 | マイコン以外   |    |

## (b) 操作手順

- ①得意先のコードを入力します。
- ②点検日を入力します。（検針または配送日です）
- ③「結果」欄を入力します。
- ④「End」で、更新して良いか聞かれるので、それに応答します。

## 4. 7. 17 保安調査実施予定表の印刷

このプログラムには、3つの機能があります。

1. 保安調査実施予定  
定期点検サイクルに従って、前回調査日からの経過年数（または月数）を計算して調査予定のリストを作成します。
2. 保安調査実施リスト  
指定の日付範囲に、調査を実施した得意先をリストします。
3. 再調査指示リスト  
指定の日付範囲に、調査を実施して、要改善箇所のある得意先をリストします。

### (a) 画面

### (b) 操作手順

- ①機能を選択します。（1～3）
- ②取出範囲を次のいずれかで指定します。（複数可能）
  - ・年月日：予定表の場合は、未来の日付を指定します。その他は、調査日を指定します。
  - ・得意先：コード番号で指定します。
  - ・担当：予定表の場合は、「保安担当」を指定します。その他は、調査の実施者を指定します。
  - ・郵便番号：地区を絞りたいときに使用します。省略時は、全件が対象になります。
- ③条件
  0. 条件なし
  1. 集合住宅の親コードだけ
  2. 戸建てまたは、集合住宅の子コードだけ

④条件 2

- 0. 一度も調査していないものは除く
- 1. 調査していなくても、対象にする。  
(予定表に出力したいときに使用する)

⑤条件 3

- 0. 供給開始時点検を、最初の点検とみなす
- 1. みなさない

⑥印刷順序を、1 から 8 で指定。(省略不可)

⑦状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4. 7. 18 周知義務実施予定表の印刷

このプログラムには、3つの機能があります。

1. 周知義務実施予定  
周知実施サイクルに従って、前回周知日からの経過年数（または月数）を計算して周知予定のリストを作成します。
2. 周知実施リスト  
指定の日付範囲に、周知を実施した得意先をリストします。
3. 未実施リスト  
指定の日付範囲に、周知を実施しなかった得意先をリストします。

### (a) 画面

印刷内容  1. 周知義務実施予定表  
2. 周知実施リスト  
3. 未実施リスト

取出し範囲 得意先  から  まで  
年月  から 年月  まで  
期間  から  まで

印刷順序  1. コード順 4. 担当別コード順  
2. 検針順 5. 担当別検針順  
3. 日付順 6. 担当別日付順

状態コード（チェックのあるものはカウントしません）

|                                    |                                 |  |                                 |
|------------------------------------|---------------------------------|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0 通常      | <input type="checkbox"/> 2 請求親  | <input type="checkbox"/> 3 請求子           | <input type="checkbox"/> A 供給停止 |
| <input type="checkbox"/> D 電化転換    | <input type="checkbox"/> E 取り壊し | <input type="checkbox"/> F 滞納閉栓中         | <input type="checkbox"/> G 売却   |
| <input type="checkbox"/> H 引越済・未精算 | <input type="checkbox"/> K 立替中  | <input type="checkbox"/> S 損金扱い          | <input type="checkbox"/> T 他社転換 |
| <input type="checkbox"/> U 解約      | <input type="checkbox"/> X 休止中  | <input checked="" type="checkbox"/> Y 空家 | <input type="checkbox"/>        |
| <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>        |

実施リストの場合は、前回の実施日が取出し範囲内に含まれる分を出力する。  
未実施リストの場合は、範囲内に実施していない分を出力する。

印刷する     営業所ごとに改頁しない    [保安マスタから読み込む](#)

### (b) 操作手順

- ①機能を選択します。（1～3）
- ②取出範囲を次のいずれかで指定します。（複数可能）
  - ・得意先 : コード番号で指定します。
  - ・期間 : 予定表の場合は、予定とする「年月」  
実施リストの場合は、実施した「年月」  
未実施リストの場合は、実施しなかった「年月」  
を指定します。  
省略時は、全件が対象になります。
- ③印刷順序を、1から6で指定。（省略不可）
- ④状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4. 7. 19 調査点検予定数のカウント

当年を基準に、「定期保安調査」の予定件数を数えます。  
通常は、4年サイクルとして数えますが、システム定数で全体を設定したり、得意先ごとにサイクルを指定すれば、それに従って数えます。

## (a) 画面

■ 保安調査実施予定カウント

上書 21-02-19 TS-デモ 保安調査実施予定カウント HALCHCNT V190207 終了

範囲  から  (販売所コードで指定)

| 年度   | 1   | 2   | 3   | 4   | 5   | 6  | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 計    |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 2020 | 61  | 56  | 69  | 65  | 198 | 75 | 48  | 53  | 97  | 60  | 117 | 94  | 993  |
| 2021 | 13  | 38  | 88  | 126 | 67  | 23 | 58  | 86  | 92  | 35  | 62  | 57  | 745  |
| 2022 | 50  | 42  | 138 | 127 | 87  | 27 | 89  | 21  | 84  | 150 | 129 | 137 | 1081 |
| 2023 | 54  | 66  | 158 | 113 | 60  | 71 | 92  | 48  | 90  | 107 | 106 | 100 | 1065 |
| 2024 | 146 | 154 | 277 | 58  | 30  | 40 | 223 | 216 | 205 | 44  | 77  | 239 | 1709 |
| 2025 | 127 | 21  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 148  |

状態コード (チェックのあるものはカウントしません)

|   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 0 通常                 | <input type="checkbox"/> 2 請求親             | <input type="checkbox"/> 3 請求子              | <input checked="" type="checkbox"/> A 供給停止 |
| <input checked="" type="checkbox"/> D 電化転換    | <input checked="" type="checkbox"/> E 取り壊し | <input checked="" type="checkbox"/> F 滞納閉栓中 | <input checked="" type="checkbox"/> G 売却   |
| <input checked="" type="checkbox"/> H 引越済・未精算 | <input checked="" type="checkbox"/> K 立替中  | <input checked="" type="checkbox"/> S 損金扱い  | <input checked="" type="checkbox"/> T 他社転換 |
| <input checked="" type="checkbox"/> U 解約      | <input checked="" type="checkbox"/> X 休止中  | <input checked="" type="checkbox"/> Y 空家    | <input type="checkbox"/>                   |
| <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/>                   | <input type="checkbox"/>                    | <input type="checkbox"/>                   |

得意先マスタの存在しないもの、削除状態のもの、業種コードがZのものは除外します。保安マスタのないもの (入力したことがない) も除外します。調査結果が、2, 3, 4のものは、調査済みとみなしません。

9995010000 SY-TCYCLE=

件数 = 5741

YES (F9) NO (F11)

## (b) 操作手順

- ① 範囲には、取り出したい販売所のコードを指定します。  
省略すると全社を対象にします。
- ② 上の例では、2021年を基準にしています。  
2020年に数値があるのは、期限切れしていることを示します。この行には、2020より前のものも含まれています。
- ③ 状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4. 7. 20 マイコン点灯検査記録の印刷

年度別の点検最新記録から24ヶ月分の結果を○・×で出力します。  
データは、検針または配送伝票の入力で行われます。

### (a) 画面

### (b) 操作方法

- ①範囲を、得意先コードまたは、保安担当コードで指定します。
- ②分類方法  
1～6で指定します。
- ③状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4.7.21 保安点検結果一覧

検針又は配送時に行った保安調査結果を出力します。

### (a) 画面

保安点検結果一覧表

上書 14-09-13 谷口 保安点検結果一覧表 L56 HALTENKN V130913 終了

範囲 0 1. 得意先 から まで  
2. 担当者 から まで

日付範囲 から まで

調査日 (検針または配送日付) を指定します。  
日付を省略したときは、最新の調査日を参照します。

出力条件 0 1. 不良箇所のある得意先のみ  
2. 範囲内全部の得意先

分類方法 0 1. 得意先コード順  
2. 担当別得意先コード順  
3. 担当別検針順

状態コード: (チェックのあるものはカウントしません)

|  |                                    |   |  |
|--|------------------------------------|---|--|
| <input type="checkbox"/> 0 使用中               | <input type="checkbox"/> 1 供給停止    | <input type="checkbox"/> 2 解約予定               | <input type="checkbox"/> C 支払い不良顧客           |
| <input type="checkbox"/> N 新設 (未完了)          | <input type="checkbox"/> O 新設空家    | <input type="checkbox"/> T 休止中・供給無            | <input type="checkbox"/> U 他社転換              |
| <input type="checkbox"/> V 解約済・転出            | <input type="checkbox"/> W 休止中・一時止 | <input checked="" type="checkbox"/> X 休止中・滞納止 | <input checked="" type="checkbox"/> Y 休止中・空家 |
| <input checked="" type="checkbox"/> Z 解約済・抹消 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/>                     |
| <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/>                     |

印刷する (なしのときはテストのみ出力)

[指針情報から読み込む](#)

### (b) 操作方法

- ①範囲は調査点検をした全得意先を対象とするならば「1.得意先」  
担当者毎に点検をした得意先を出力するなら「2.担当者」の指定をします。
- ②日付範囲：実際に調査を行った日付を指定します。  
YYMMDD から YYMMDD まで
- ③出力条件：1.点検で不良箇所がある顧客だけを出力する場合  
2.点検調査を行った得意先の一覧を出力する場合
- ④分類方法と 印刷の 有/無 を選択し確認画面にすすみます。
- ⑤状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。



## 4. 7. 22 CO検査結果一覧

CO検査の対象になっている器具について、検査結果をリストします。

(a) 画面

(b) 操作手順

①範囲の指定を行って下さい。

営業所： 省略すると全部が対象になります。

得意先： 営業所内で、得意先の範囲を指定します。

省略すると全部が対象になります。

器具設置年月： 器具を客先に設置した年月(西暦)で範囲指定します。

省略すると、取付年月のチェックは行いません。

調査実施日： 調査した日付の範囲を指定します。

省略はできません。

保安担当： 保安マスタに登録してある担当者のコードで範囲指定します。

省略すると、担当者のチェックは行いません。

## 4. 7. 23 ホース・配管管理表

ホースや配管の得意先への設置状況を一覧で印刷します。

## (a) 画面

## (b) 操作手順

①設備コードで範囲の指定を行います。

## ②機能

1. 一覧表。登録されている内容を印刷します。
2. 期限切れ一覧表。内容は、一覧表と同じですが、期限の指定が行えるので、交換対象の把握に役立ちます。

## ③範囲

1. 得意先コードで指定します。
2. 検針日/順（日付順番で指定）で指定します。
3. 保安担当者で指定します。

## ④期限（年月）

機能として、期限切れ一覧を選択したときに指定します。

⑤分類方法で、印刷順を指定します。

⑥状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。



## 4. 7. 24 書面交付管理リスト

指定の取出し範囲内で書面交付の実施／未実施者の明細リストを印刷する

### (a) 画面

### (b) 操作方法

- ①印刷内容を指定します。
  1. 交付結果の一覧
  2. 日付の年月内に交付していない一覧
- ②得意先で、範囲の指定を行います。
- ③担当者指定
  1. 保安担当で指定します。
  2. 最新の書面交付実施者で指定します。
- ④取出範囲
 

「交付結果の一覧」の場合は、実施した日付範囲を「年月」で指定します。

「未実施リスト」の場合は、実施しなかった日付範囲を「年月」で指定します。
- ⑤印刷順序を指定します。
- ⑥状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4. 7. 25 得意先販売通知書

A 4サイズの「販売通知書」を作成印刷します。オプションプログラムです。  
印刷書式は、標準がありますが、協議の上決定します。  
印刷プログラムとして、「一太郎ビューワ（無料）」を使用します。

(a) 画面



(b) 操作手順

- ①得意先コードを指定します。  
省略はできません。

お客の名称を印刷するので、入居する得意先の名称などは、「得意先マスタ」に登録してから実行して下さい。

## 4. 7. 26 埋設配管管理表の印刷

### (1) 印刷方法

#### (a) 画面

#### (b) 操作手順

- ①調査区分を指定すると、それに該当するものだけを取り出します。省略すると、全部が該当します。
- ②施設の区分も同様です。
- ③得意先範囲は、省略すると全部が対象になります。但し、埋設管のないものは対象になりません。
- ④取出範囲は、調査のみ、改善のみでも指定できます。

### (2) データの作成方法

- ①「保安マスタメンテナンス」の基本項目の入力画面で、供給側埋設管、消費側埋設管に埋設管の種別を入力します。管の長さ、材料、埋設日も合わせて入力して下さい。

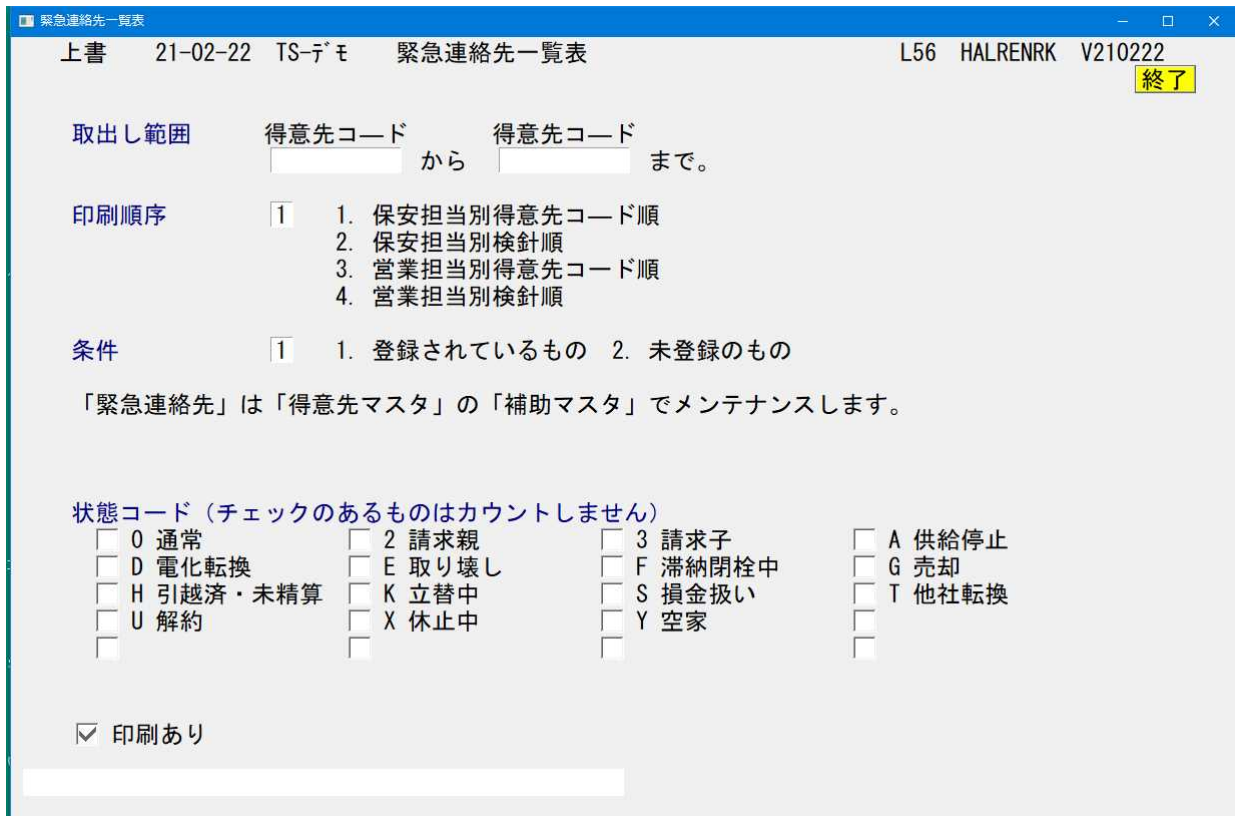
|        |    |      |        |     |        |
|--------|----|------|--------|-----|--------|
| 保安システム | 1  | あり   | テレメ区分  | 1   | あり     |
| 供給側埋設管 | 1  | 地中埋設 | 消費側埋設管 | 1   | 地中埋設   |
| 長さ     | 5  | 管材料  | 50     | 埋設日 | 810130 |
| 長さ     | 3  | 管材料  | 51     | 埋設日 | 810130 |
| 貯蔵設備   | 50 | Kg   | 2      | 本   | 合計     |
| 昇温防止   | 1  | あり   | 転倒防止   | 1   | あり     |
|        |    |      |        |     | 100    |
|        |    |      |        |     | Kg     |
|        |    |      |        |     | 切替     |
|        |    |      |        |     | 3      |

- ②「保安マスタメンテナンス」の、埋設配管の調査入力画面で項目の入力を行います。(4.5.1 保安マスタメンテナンスを参照)

## 4. 7. 28 緊急連絡先一覧の印刷

得意先マスタに登録されている、「緊急連絡先」を一覧表に印刷します。

### (a) 画面



緊急連絡先一覧表

上書 21-02-22 TS-デモ 緊急連絡先一覧表 L56 HALRENK V210222 終了

取出し範囲 得意先コード から 得意先コード まで。

印刷順序 1 1. 保安担当別得意先コード順  
2. 保安担当別検針順  
3. 営業担当別得意先コード順  
4. 営業担当別検針順

条件 1 1. 登録されているもの 2. 未登録のもの

「緊急連絡先」は「得意先マスタ」の「補助マスタ」でメンテナンスします。

状態コード (チェックのあるものはカウントしません)

|                                    |                                 |                                  |                                 |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0 通常      | <input type="checkbox"/> 2 請求親  | <input type="checkbox"/> 3 請求子   | <input type="checkbox"/> A 供給停止 |
| <input type="checkbox"/> D 電化転換    | <input type="checkbox"/> E 取り壊し | <input type="checkbox"/> F 滞納閉栓中 | <input type="checkbox"/> G 売却   |
| <input type="checkbox"/> H 引越済・未精算 | <input type="checkbox"/> K 立替中  | <input type="checkbox"/> S 損金扱い  | <input type="checkbox"/> T 他社転換 |
| <input type="checkbox"/> U 解約      | <input type="checkbox"/> X 休止中  | <input type="checkbox"/> Y 空家    | <input type="checkbox"/>        |
| <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>        |

印刷あり

### (b) 操作方法

- ① 取出し範囲  
得意先コードで範囲を指定します。
- ② 印刷順序を、1 から 4 で指定します。
- ③ 条件を指定します。
  1. マスタに登録されているものを印刷
  2. マスタに登録されていないものを印刷
- ④ 状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。

## 4. 7. 29 保安連絡担当者一覧表の印刷

保安マスタに登録されている、「保安連絡担当者」を一覧表に印刷します。

### (a) 画面

抽出し範囲 得意先コード から 得意先コード まで。

印刷順序  1. 保安担当別得意先コード順  
2. 保安担当別検針順  
3. 営業担当別得意先コード順  
4. 営業担当別検針順

条件  1. 登録されているもの 2. 未登録のもの  
「保安連絡担当者」は「保安マスタメンテナンス」で登録します。

状態コード (チェックのあるものはカウントしません)

|                                    |                                 |                                  |                                 |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 0 通常      | <input type="checkbox"/> 2 請求親  | <input type="checkbox"/> 3 請求子   | <input type="checkbox"/> A 供給停止 |
| <input type="checkbox"/> D 電化転換    | <input type="checkbox"/> E 取り壊し | <input type="checkbox"/> F 滞納閉栓中 | <input type="checkbox"/> G 売却   |
| <input type="checkbox"/> H 引越済・未精算 | <input type="checkbox"/> K 立替中  | <input type="checkbox"/> S 損金扱い  | <input type="checkbox"/> T 他社転換 |
| <input type="checkbox"/> U 解約      | <input type="checkbox"/> X 休止中  | <input type="checkbox"/> Y 空家    | <input type="checkbox"/>        |
| <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>        |

印刷あり

### (b) 操作方法

- ①抽出し範囲  
得意先コードで範囲を指定します。
- ②印刷順序を、1から4で指定します。
- ③条件を指定します。
  1. マスタに登録されているものを印刷
  2. マスタに登録されていないものを印刷
- ④状態コードで、抽出したくない得意先を指定できます。指定したコードと一致する「状態」の得意先は抽出されません。